

大阪市立 矢田西中学校



所在地 〒546-0024 東住吉区公園南矢田2-12-47

電話 06-6697-1891

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742696>

校長名 児玉 光弘



標準服 有



学校概要

本校は、昭和47（1972）年に開校しました。東住吉区の南西端、住吉区と隣接し、長居公園と大和川に挟まれた南北に細長い比較的狭い校区で、一小一中となっています。生徒たちは、落ち着いた教育環境のもと、学習に、部活動に、そして様々な学年行事・学校行事に積極的に取り組んでいます。在籍生徒数が、およそ130名の小さな学校ですが、その特徴を生かして、小規模校だからこそできる「一人一人に応じた丁寧な指導」を日々実践しています。教職員一同、保護者や地域の皆様方に信頼され、期待に応えることができる学校づくりにチャレンジしています。

運営に関する計画

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

生徒の規範意識・人権意識が高く、生徒が落ち着いて安心できる学校をめざす。

自尊感情や「夢・目標」を育み、生徒が楽しく充実した学校生活を送ることをめざす。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

学力テストにおいて大阪府平均以上の正答率、英語力の向上、全国平均を上回る体力をめざし、基礎的学力・体力の徹底、学習や運動に対する意欲の喚起、学習習慣や運動習慣の醸成、基本的生活習慣の向上などを図る。

【その他】

- ・小中一貫教育を推進する。
- ・教職員の研究授業を推進する。

卒業後の主な進路《平成29年度》 卒業人数50名

【国公立高校】 32名（64.0%）

阿倍野（3）、生野工業、大阪府教育センター附属（5）、勝山、堺市立堺、咲くやこの花、中央、長吉（4）、阪南、東住吉、東住吉総合（6）、東住吉支援、藤井寺、松原、都島工業、桃谷

【私立高校他】 18名（36.0%）

あべの翔学、芦屋学園、大阪学芸（3）、岡山学芸館、追手門学院、関西情報工学院、関西福祉大金光藤蔭、好文学園女子、天王寺学園、東朋高等専修、浪速（3）、阪南大学、桃山学院

※掲載は50音順
※進学者数が3名以上の場合（ ）内に人数を表示しています。

体力・運動調査結果

種目別平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
男子		29.95	32.95	52.90	53.00	385.67	—	7.80	175.05	20.59	45.05
女子		24.71	25.36	47.43	46.00	277.71	—	8.66	151.93	13.14	50.07

男女とも体力合計点で全国を上回ることができた。種目別で見ると、本校の課題である立ち幅とびは今年度も男女とも下回ったが、男子は立ち幅とび以外すべて全国を上回り、女子も反復横とびと立ち幅とび以外は全国を上回った。生徒質問紙の結果では、男女とも体力には自信を持っており、体育やスポーツに関する興味・関心・意欲は高い。また、保健体育科の授業は、目標がしっかりと示され、タブレット等を活用しながら、仲間どうしで協力したり、教えあう主体的・協動的な学習ができており、授業が楽しいと感じていることがうかがえる。

一方で、睡眠時間やスマートフォン等の使用時間など、健康・体力向上に留意した生活面には大きな課題がみられる。

これまで体育の授業のなかで、集団行動・集団規律を大切にしながら、運動が得意・苦手にかかわらず、目的意識をもって意欲的に取り組めるよう、個々に応じた指導を行ってきた。また、ICT機器を活用して仲間の体の動きを撮影し、

生徒数・学級数

平成30年5月1日現在

	1年	2年	3年	計
生徒数	51	41	37	129
学級数	2	1	1	4
特別支援学級				3

学力調査結果

	国語A	国語B	数学A	数学B
平均正答率（%）	75	71	65	52

数学はA・Bともに全国平均を上回った。国語はA・Bともに大阪市平均を上回った。領域別で見ると、国語の「書くこと」、数学の「資料活用」が課題となっている。無解答率は全国・大阪市平均を下回り、最後までやり抜こうという意欲は高い。

質問紙調査で見ると、「学習は大切」「最後まで粘り強く解答する」「諦めずいろいろな方法を考える」と回答する生徒が多く、学習意欲は高い。一方で家庭での予習・復習や学校外での学習時間に関する回答は低く、家庭での学習習慣や自ら学ぶ力を身に付けさせることが大きな課題である。

教員との信頼関係を基盤に、放課後や長期休業中等に、じっくり生徒と向き合いながら基礎学力の徹底を図ったり、行事や取り組みを生徒主体で取り組んできた成果として、落ち着いた学習環境と高い学習意欲をもたらした。今後は互いに高めあい深め合う授業や効果的なICT活用をすすめるとともに、家庭との連携や自ら学ぶ姿勢を育てていく。

※全国・大阪市の平均についてはP38参照

互いにアドバイスしあったり、グループで話し合いをさせたりするなど、協動的な学習を取り入れてきた。こうした取り組みの成果によって、授業への充足度だけでなく、運動やスポーツへの興味・関心や意欲が高く、着実に体力・運動能力が高まってきた。特に、総合評価Eに分類される生徒が少ないなど、運動が苦手な生徒もしっかりと体力・運動能力を向上させてきたことがわかる。また、体育大会などの学校行事、日常の活動に一生懸命取り組み、成果を出すことで、達成感が高まり、意欲的に何でも取り組もうという姿勢が培われている。

今後も保健体育科の授業で基礎的な体力・運動能力や体力向上への意欲を育成するとともに、体育的行事の充実などに取り組んでいく。また、小規模校がゆえに難しい面のある部活動の活性化、食育や基本的生活習慣の確立にも一層取り組み課題解決につなげていく

※全国・大阪市の平均についてはP38参照

部活動紹介

【平成30年度の部活動】 **運動部** 卓球部（男女） バスケットボール部（男女） ラグビー部（男女） 少林寺拳法部（男女）※平成30年度部員を募集していません。

文化部 科学部 家庭科部 美術部

学校行事

- 4月 入学式
- 5月 中間テスト
- 6月 修学旅行（3年） 一泊移住（1年） 職場体験（2年） 期末テスト
- 8月 8・6平和・人権学習登校日
- 9月 防災訓練
- 10月 体育大会 中間テスト 学校公開（親子ふれあい人権講座）
- 11月 文化祭 芸術鑑賞 期末テスト
- 1月 3年学年末テスト
- 2月 職場訪問（1年）
- 3月 卒業式 1・2年学年末テスト

その他 駅伝大会、球技大会、百人一首大会、国際理解学習、福祉体験学習、ケータイ安全教室、歯と口の健康教室、薬物乱用防止教室 等



体育大会



文化祭



修学旅行



防災訓練



一泊移住



駅伝大会



球技大会

教育目標、重点目標、教育方針、目指す生徒像

＜教育目標＞

人間尊重の精神を基盤として、生徒一人一人を見つめる中で、教育内容の充実を図り、保護者・地域の信頼に応える教育をすすめる。

- ・基礎・基本の充実を基にした確かな学力の向上
- ・人権意識・道徳力を中心とした豊かな心の育成
- ・基本的生活習慣の定着と健康の保持増進

＜重点目標＞

- ・教職員一人一人が授業力の向上に努め、生徒の学習に対する理解や興味関心の向上をめざす。

- ・ともに育つ地域・校種間連携をめざす
- ・人権尊重の精神を基盤とする豊かな感性を育むとともに、道徳教育における深化・充実を図る。
- ・キャリア教育を推進し、望ましい職業観を育み、生徒一人一人の進路希望の実現をめざす。
- ・人と人との「つながり」を大事にした、前向きで活動的な学校文化をめざす。
- ・礼儀を重んじ、基本的生活習慣を身に付け、社会規範意識の向上を図る。
- ・健康の保持・増進および体力の向上をめざす。

キャリア教育

【キャリア教育の取組】

1年でSPトランプや職場訪問学習により、自分の適性や職業について調べるとともに、社会のマナー等を学びます。2年で職場体験学習により、働くことよるこびや大変さを体験します。そして自分の生き方を考えながら、3年の具体的な進路選択につなげていきます。



小中連携

【小中一貫教育をめざして】

体験授業や部活動体験をはじめ、小学6年生が中学校生活に期待をもってもらえるよう取り組んでいます。また隣接した一小一中の利点を活かし、親子方式給食や中学校の理科の先生が小学校で授業をしています。また小中一貫した教育をめざし、小中の教職員が交流・合同研修などをおこなっています。



児童会・生徒会活動

【生徒会活動】

生徒会が主体的に学校行事に取り組んでいます。また、全校生徒からボランティアを募って「西中おそうじ隊」を結成し、校内や地域の清掃活動に取り組んでいます。

